

◆指定等文化財件数

種別	国指定等文化財		件数	県指定等文化財		件数	市指定文化財		件数	合計
	種類			種類			種類			
有形文化財	重要文化財	建造物	1	建造物	4	建造物	18	23		
		絵画	0	絵画	1	絵画	5	6		
		彫刻	0	彫刻	3	彫刻	12	15		
		工芸品	0	工芸品	3	工芸品	14	17		
		古文書・書跡・典籍	0	古文書・書跡・典籍	3	古文書・書跡・典籍	13	16		
		考古資料	0	考古資料	1	考古資料	1	2		
		歴史資料	0	歴史資料	2	歴史資料	1	3		
	計		1	計	17	計	64	82		
	登録有形文化財(建造物)		31					31		
	計		31					31		
	小計		32	小計	17	小計	64	113		
	無形文化財	重要無形文化財		0	無形文化財	0	無形文化財	0	0	
民俗文化財	重要有形民俗文化財		1	有形民俗文化財	4	有形文化財	28	33		
	重要無形民俗文化財		2	無形民俗文化財	9	無形文化財	34	45		
	選択無形民俗文化財※		3	選択無形民俗文化財	2			5		
	小計		6	小計	15	小計	62	83		
記念物	史跡		1	史跡	6	史跡	46	53		
	名勝		0	名勝	1	名勝	2	3		
	天然記念物		1	天然記念物	11	天然記念物	22	34		
				旧跡	6			6		
	小計		2	小計	24	小計	70	96		
総計			40		56		196	292		

※「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」を表す。

○ふるさと文化財の森

名称	材種	設定年月日	所在地
東京大学秩父演習林	木材（サワラ）	平成20年3月28日	大滝
秩父市栃本市有林	檜皮, 木材 (ヒノギ, スギ)	平成31年3月20日	大滝

○国指定天然記念物

地域を定めず指定したもの（うち埼玉県が主な生息地に含まれるもの）

指定種別	指定名称	指定年月日
特別天然記念物	カモシカ	昭和30年2月15日
天然記念物	ヤマネ	昭和56年6月26日

資 料 館

大滝歴史民俗資料館

〒369-1901 秩父市大滝 4277 番地 4

電 話 0494-55-0021

F A X 0494-55-0286

交 通 関越自動車道・花園 I.C より 国道 140 号約 50 k m
秩父鉄道・三峰口駅より西武観光バス・秩父市営バス 大滝温泉遊湯館下車

入 館 料 一般 210 円、小中学生 100 円
※団体（20 名以上）一般 160 円、小中学生 80 円
※未就学児・65 歳以上の方は無料

開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休 館 日 木曜日（祝日の場合はその翌日）、12 月 29 日～1 月 3 日

荒川歴史民俗資料館

〒369-1803 秩父市荒川日野 76 番地

電 話 0494-54-1058（公民館代表）

F A X 0494-54-2778

交 通 秩父鉄道・武州日野駅下車徒歩 5 分

入 館 料 無料

開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休 館 日 月曜日（祝日の場合はその翌日）、12 月 29 日～1 月 3 日

武甲山資料館

〒368-0023 秩父市大宮 6176 番地（羊山公園内）

電話・FAX 0494-24-7555

交 通 西武鉄道・西武秩父駅下車徒歩 15 分
秩父鉄道・御花畑駅下車徒歩 15 分

入 館 料 一般 210 円、小中学生 100 円
※団体（25 名以上）一般 100 円、小中学生 50 円

開館時間 午前 9 時～午後 4 時

休 館 日 火曜日（祝日は除く）、12 月 29 日～1 月 3 日

※浦山歴史民俗資料館は令和 8 年 3 月 31 日をもって閉館しました。



大滝歴史民俗資料館



荒川歴史民俗資料館



武甲山資料館

過去5年間の各資料館の入館者数

資料館名	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
大滝歴史民俗資料館	468	585	553	639	767
荒川歴史民俗資料館	1,174	1,319	1,607	1,537	1,841
武 甲 山 資 料 館	5,848	5,387	5,500	5,301	5,356
合計	7,490	7,291	7,660	7,477	7,964

生涯学習

地域社会における生涯学習や社会教育の重要な拠点として、地域の人々が「集い、学び、つなぐ」場としての公民館と市役所庁舎としての機能を併せ持つ施設として秩父市歴史文化伝承館が活用されるよう次の運営方針を設定した。

1 秩父市歴史文化伝承館

(1) 運営方針

秩父市内の歴史的遺産及び文化等の資料を収集し、及び展示し、これらを永く後世に伝承するため秩父の歴史や民俗、文化そして観光を総合的に案内・伝承する施設として、大いに活用されるように、施設の整備・充実に努め、学習の環境整備を推進する。

(2) 目標

- ア 文化や自然、歴史的遺産に囲まれ、育まれた秩父市の魅力をより多くの市民、市外の人々に再認識させる契機となるよう努める。
- イ 秩父地域の地質・生物等の自然環境、風土・歴史等の社会環境、伝承されている文化・芸術・文化財等について、学習する場を広く提供する。
- ウ 秩父の文化の継承と新たな文化の創造を目指す。

(3) 事業計画

主催講座として「ちちぶ学セミナー」を開催する。

- 基礎講座 定 員：80 名
講義回数：12 回(6 月～1 月)
講義内容：歴史文学、民俗芸能、郷土史
- 公開講座 定 員：150 名
講義回数：2 回(5 月・9 月)
講義内容：民俗郷土史、地質学
- 専門講座 講義内容：1 コース（ジオパーク秩父探求コース）
- 研究発表会 専門講座の研究成果発表(3 月)

< 参考 >

○ 令和 7 年度ちちぶ学セミナー年間延べ受講者数

1,078 人

2 公民館

(1) 運営方針

少子高齢化・人口減少・超高齢化社会に向けて、誰もが安心して暮らせるまちづくりをすすめていかなければならない。

こうした状況の中で、公民館はこれまでのような学習の機会の提供だけではなく、学びの成果を地域づくりの実践につなげる学習を進め、社会の変化に対応しながら適切な学習環境の整備を推進する。

(2) 目標

- ア 地域住民が学びの場に参加し、地域の活性化を図る。
- イ 学習活動を通じて住民のつながりを深め、地域コミュニティの形成を図る。
- ウ 地域課題の解決のため、住民のつながりを通じて自主的な取り組みのための基盤を形成する。
- エ 学習活動に新しい参加者を見込める主催講座を開催し、公民館の活性化を図る。
- オ 明るいまちづくりにつながるよう、ボランティア活動の推進を図る。

《 子ども 》

- ① 仲間づくりの機会と学習の場を提供し、各種グループ学習の指導・育成を図る。
- ② 関係諸団体との連携に努め、地域社会全体の教育力の向上に努める。

《 成 人 》

- ① 各種講座、学習により、新しい参加者の開拓を図る。
- ② 地域の課題を探り、問題解決につなげる学習機会を提供する。

《 高齢者 》

- ① 学習組織を拡充し、健康づくりの活動を推進する。
- ② 多世代との交流を図り、生きる喜びを感じられる事業と仲間づくりに努める。

《 公民館の維持管理 》

- ① 社会・財政状況に応じて、適切な施設の維持管理を図る。
- ② 地域の特性を活かした事業を検討し、各地区における文化活動の拠点としての役割を維持するように努める。

(3) 事業計画

- ア 講座・クラブ・社会教育関係団体等の自発的活動を支援する。
- イ 効果的な広報活動を充実させる。
- ウ 中央及び地区公民館活動の適切な管理・運営を図る。
- エ 子どもから高齢者まで多世代を対象とした公民館への参加導入事業を実施する。
- オ 各公民館文化祭を開催する。

< 参考 >

○ 令和7年度秩父市公民館事業の概要

(1) 公民館講座・クラブの企画運営

地域社会における生涯学習や社会教育の重要な拠点として、地域の人々が「集い、学び、つなぐ」場としての公民館づくりのため、市内11の公民館で、子どもから高齢者までを対象に、410の講座・クラブを開講した。

公 民 館 名	年間延べ利用人数	主 催 講 座 数	ク ラ ブ 数
中 央 公 民 館	94,803	8	41
尾 田 蒔 公 民 館	10,925	21	22
原 谷 公 民 館	32,507	22	44
久 那 公 民 館	7,774	20	13
高 篠 公 民 館	9,575	16	19
大 田 公 民 館	5,661	22	15
影 森 公 民 館	36,024	14	43
浦 山 公 民 館	115	9	0
吉 田 公 民 館	7,838	12	11
大 滝 公 民 館	6,109	14	10
荒 川 公 民 館	8,193	21	13

※中央公民館の利用人数は、歴史文化伝承館の利用者及び他施設での公民館活動を含む。

(2) 文化祭による学習成果発表機会の提供

市内の公民館10館（中央、尾田蒔、原谷、久那、高篠、大田、影森、吉田、大滝、荒川）にて、それぞれ工夫を凝らした公民館文化祭を開催し好評を博した。

(3) 公民館講座受講生等の自発的ボランティアの支援

各種イベントにおける演技・展示発表の実施など、各公民館クラブ等による各種ボランティア活動を支援した。

芸 術 文 化

各芸術分野で活躍する優れた芸術家を輩出している本市においては、多くの市民が芸術文化活動を積極的に行っている。「芸術文化のまちづくり」をよりいっそう推進するため、イベントの開催や活動団体への側面支援を行うとともに、多くの方々に参画していただくよう市内外への広報活動を強化する。

< 主な事業計画 >

「秩父美術展」 令和8年10月12日（月・祝）～10月18日（日）

秩父市歴史文化伝承館

秩父地域の美術愛好家の絵画・書・写真・工芸・彫刻の作品展

「秩父市民音楽祭」 令和8年11月3日（火・祝）

秩父市歴史文化伝承館2階ホール

市内の学校をはじめ、音楽愛好団体の器楽・合唱の発表

「親子ふれあいコンサート」 令和8年12月20日（日）

秩父市歴史文化伝承館2階ホール

子育て支援の一環として、小さいお子さんと親子で楽しむ音楽会

市民オーケストラの養成

芸術文化イベント案内ホームページ等の制作

市民が開催する芸術文化イベントや作品を集約したホームページを制作し、市民の芸術文化活動を情報発信する。

秩父市芸術文化表彰

芸術文化の分野において、優れた成績を残した団体・個人を表彰することにより、芸術文化活動の振興を図る。

秩父市芸術文化奨励金

芸術文化活動の推進及び水準向上に資することを目的とし、全国規模・国際規模で行われる芸術文化分野におけるコンクール、公募展等に出場、出品又は優秀な成績を収めた方に対して、奨励金を交付する。

青 少 年 育 成

青少年の健全育成を図るためには、地域全体が一致協力して取組みを進めることが必要とされ、平成 16 年 7 月に青少年秩父市民会議が結成された。

現在、73 の青少年育成関係団体が加盟し、様々な青少年の健全な育成活動に取り組んでいる。今年度の事業計画は以下のとおり。

令和 8 年度青少年育成秩父市民会議事業計画

令和 8 年度市民会議共通テーマ「健康な心、元気な体、輝く未来」

～健康な心と体で未来を拓こう～

＜家族・地域の絆づくり＞

- (1) 人と人とのふれあいを大切にし、いじめのない地域づくりの推進。
- (2) 「ペタンク大会」、「青少年文化展」等の行事を通じて、地域・家族の交流の場を提供。
- (3) 毎月第 3 日曜日を「家庭の日」と定めて、家庭のふれあいを深めるよう呼びかける。
- (4) 職場での定期的なノー残業デー実施等による家族団らんのきっかけづくりを支援。
- (5) 青少年育成推進員による学校訪問、地域や学校行事への参画による連携の強化。

＜健やかな青少年づくり＞

1 あいさつ・声かけ運動

「あいさつ運動実施中！

～あかるく・いつでも・さわやかに・つづけて～」

- (1) あいさつ運動の啓発
- (2) あいさつ運動の推進

「あいさつ運動推進週間」令和 8 年 8 月 25 日（火）～8 月 31 日（月）

2 青少年健全育成推進大会の開催

- ・ 日 時 令和 8 年 11 月 14 日（土） 午後 2 時から
- ・ 会 場 秩父市歴史文化伝承館 2 階ホール

3「こども広報」の発行

児童・生徒の活動、市民会議および加盟団体の活動のPR。

<安心・安全な環境づくり>

- (1) 非行防止パトロールやキャンペーンへの参加・協力。
- (2) 県が定めた11月の「いじめ撲滅強調月間」を中心にいじめ根絶の気運を醸成。
- (3) SNSに関するトラブル防止の広報を実施。

<地域での活動づくり>

- (1) 加盟団体の事業のPR 協力と情報の共有化。
- (2) 事業実施状況等の検証を実施。



子ども会親善球技大会



青少年文化展

図 書 館

1 運営方針

市民の生涯学習活動を支援し、多様化・高度化する利用者のニーズに応えるため、引き続き資料の整備・充実に努めると共に、図書館サービスの向上を図る。

多くの市民に親しまれ、安全で安心して利用できる図書館施設を維持する。

2 目標

- (1) 資料の充実、所蔵資料の更新に努める
 - 郷土資料の拡充・保存
 - 一般用図書、児童用図書、視聴覚資料の拡充
 - 書庫資料の除籍・整備
 - ブックリサイクルの実施
 - 雑誌スポンサー制度の促進
- (2) サービス業務の充実に努める
 - 貸出業務の円滑化
 - ホームページを活用した発信情報の充実
 - 参考調査業務（レファレンス）の充実
 - 夏季休業中の企画事業など児童サービスの充実
 - 出張おはなし会等、館外奉仕活動の実施
 - 利用者が安心して使用できる施設環境の改善
- (3) 主催事業の推進と施設利用の拡大に努める
 - 講座、おはなし会等の定期的開催
 - 対面朗読ボランティア講座、おはなしの講習会の開催によるボランティアの育成
 - 団体・機関等の文化活動への協力、施設の提供
 - 市報、図書館カレンダー、ホームページ等による PR 活動
- (4) 館外での貸出業務の充実に努める
 - 図書館遠隔地への移動図書館の定期的運行
 - 学校教育・学校図書館との連携・協力
 - 「総合学習文庫」「朝読セット」等の学校への利用促進

図書館名	所在地	電話番号	開館日	開館時間
秩父図書館	上町三丁目 6 番 27 号	22-0943	火曜日～日曜日	10:00～18:00
秩父図書館 吉田分館	下吉田 6569 番地 1 生涯学習センター内	77-1100	火曜日～日曜日	9:00～17:00
秩父図書館 大滝分館	大滝 4058 番地	55-0033	月曜日～金曜日	9:00～16:00
荒川図書館	荒川日野 66 番地 2	54-1034	火曜日～日曜日	9:00～17:00

図書館資料と施設及びその利用状況

○内容別蔵書構成表（令和 7 年度末）

単位：冊、点

種 別	秩父図書館	移動図書館	荒川図書館	吉田分館	大滝分館	合 計
一 般 書	185,791	13,266	23,354	11,906	4,583	238,860
児 童 書	81,984	16,596	29,462	15,243	2,745	146,030
郷 土 資 料	25,056	0	0	9	0	25,065
紙 芝 居	975	212	546	276	0	2,009
点 字 資 料	122	0	0	0	0	122
図 書 計	293,928	30,034	53,362	27,434	7,328	412,086
雑 誌	12,660	0	476	147	21	13,304
視聴覚資料	7,438	0	981	358	438	9,215
合 計	314,026	30,035	54,819	27,939	7,787	434,605

○利用登録者数（令和 7 年度末）

単位：人

地区別	幼 児	小学生	中学生	高校生	一般	合 計
秩 父	709	1,779	933	1,120	27,405	31,946
吉 田	29	125	87	87	1,450	1,778
大 滝	2	6	4	3	267	282
荒 川	28	74	62	101	2,731	2,996
秩父市計	768	1,984	1,086	1,311	31,853	37,002
秩 父 郡	37	146	121	184	7,497	7,985
郡 市 外	0	1	0	5	505	511
合 計	805	2,131	1,207	1,500	39,855	45,498

○開館日数と平均利用者数

区 分	開館日数	図書貸出 利用者数 (A)	施 設 利用者数 (B)	利用者数 (A + B)	平 均 利用者数
秩父図書館	294 日	42,617 人	47,101 人	89,718 人	305.2 人
荒川図書館	303 日	2,274 人	2,765 人	5,039 人	16.6 人
吉 田 分 館	297 日	2,416 人	4,349 人	6,765 人	22.8 人
大 滝 分 館	241 日	261 人	－	261 人	1.1 人
合 計		47,568 人	54,215 人	101,783 人	

○個人貸出資料数

単位：冊、点

種 別	秩父図書館	移動図書館	荒川図書館	吉田分館	大滝分館	WEB	合計
一 般 書	78,689	80	2,917	3,604	292	5,483	91,065
児 童 書	53,970	12	4,927	4,556	90	707	64,262
郷 土 資 料	7	0	0	0	0	0	7
紙 芝 居	1,498	0	68	59	0	13	1,638
点 字 資 料	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	2	0	0	0	0	0	2
図 書 計	134,166	92	7,912	8,219	382	6,203	156,974
雑 誌	7,777	0	369	295	1	349	8,791
視聴覚資料	12,348	0	288	373	389	270	13,668
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0
合 計	154,291	92	8,569	8,887	772	6,822	179,433

※WEB…インターネットで利用者本人が延長処理したもの

○移動図書館車貸出資料数

巡 回 駐 車 場		巡回数（回）	貸出冊数（冊）	平均貸出冊数（冊）
小学校	尾 田 蒔 小 学 校	10	2,823	282.3
	久 那 小 学 校	9	524	58.2
	高 篠 小 学 校	8	3,320	415.0
	大 田 小 学 校	9	1,732	192.4
	影 森 小 学 校	17	2,706	159.2
	荒 川 西 小 学 校	10	1,224	122.4
一 般	上 吉 田 塚 越 風 間 商 店 前	2	14	7.0
	大 滝 地 区	10	75	7.5
合 計		75	12,418	165.6

○団体貸出資料数

区 分	秩父図書館	移動図書館	荒川図書館	吉田分館	合 計
来 館 貸 出	16 団体 186 回 3,370 冊	-	3 団体 61 回 321 冊	3 団体 13 回 98 冊	22 団体 260 回 3,798 冊
移動図書館 巡 回	-	6 団体 63 回 12,329 冊	-	-	6 団体 63 回 12,329 冊
配 本 所	-	7 団体 48 回 8,194 冊	-	-	7 団体 48 回 8,194 冊
総 合 学 習 文 庫 等	22 団体 162 回 5,028 冊	-	-	-	22 団体 162 回 5,028 冊
朝読セット	13 団体 422 回 14,205 冊	-	-	-	13 団体 422 回 14,205 冊
合 計	51 団体 770 回 22,603 冊	13 団体 111 回 20,523 冊	3 団体 61 回 321 冊	3 団体 13 回 98 冊	70 団体 955 回 43,554 冊

○各種サービス等

◆リクエスト受付件数 1,473 件

◆相互貸借

単位：冊、点

	県立図書館等		市町村立図書館等		県外		合 計	
	貸出	借用	貸出	借用	貸出	借用	貸出	借用
秩父図書館	77	132	2,152	658	2	0	2,231	790
移動図書館	0	0	0	0	0	0	0	0
荒川図書館	9	1	256	0	0	0	265	1
吉 田 分 館	8	1	151	176	0	0	159	177
大 滝 分 館	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	94	134	2,559	834	2	0	2,655	968

◆コピーサービス等

秩父図書館

コピー 507 件 5,813 枚 (白黒 5,646 枚 カラー 167 枚)

データベース 3 件 46 枚 ※白黒コピーのみ対応

(法情報 1 件 35 枚 官報 0 件 0 枚 国立国会図書館 2 件 11 枚)

荒川図書館コピー 9 件 18 枚 (白黒 17 枚 カラー 1 枚)

◆調査相談 (レファレンス) 32 件

◆対面朗読サービス 0 回 0 人 (延 0 時間 0 分)

◆図書館見学等 (出前授業含む)

秩父図書館 8 回 275 人

荒川図書館 1 回 7 人

○主催講座・主催事業等実績

◆秩父図書館

事業内容	対象者	開催日	回数	参加者数
万葉集講座	一般	第2・4金曜日	22回	326人
短歌講座	一般	第1水曜日	10回	88人
俳句講座（初級）	一般	第3水曜日	11回	170人
俳句講座（中級）	一般	第1木曜日	11回	156人
俳句講座（上級）	一般	第2木曜日	11回	152人
おはなしの講習会	一般	第1水曜日	12回	241人
対面朗読ボランティア講座	一般	6月～11月	6回	106人
えほん勉強会	一般	第3木曜日	12回	104人
おはなし会	幼児・低学年児童	第2・4土曜日	22回	237人
親子でたのしむ絵本とわらべうた	乳児・保護者	第4水曜日	12回	149人
わくわくえほんタイム	幼児・児童	第1・3土曜日	19回	156人
大人のためのお話会	一般	6月・11月	2回	66人
子ども映画会	幼児・児童	8月・3月	2回	94人
絵本フェスティバル	幼児・児童	8月	1回	42人
(ちょっと) こわいおはなし会	幼児・児童	8月	1回	40人
合	計		154回	2,127人

◆館外サービス

事業内容	対象者	開催日	回数	参加者数
出張おはなし会	小・中学校	随時	29回	990人
出張ブックトーク	小・中学校	随時	18回	460人
出張読み聞かせ会	児童館等	随時	35回	703人
合	計		82回	2,153人

◆秩父図書館ブックリサイクル

来場者：377人

資料提供数（冊、点）

分類	提供数
一般書	2,966
児童書	1,490
雑誌	907
英字新聞	147
その他	261
合計	5,771

◆荒川図書館ブックリサイクル

来場者：73人

資料提供数（冊、点）

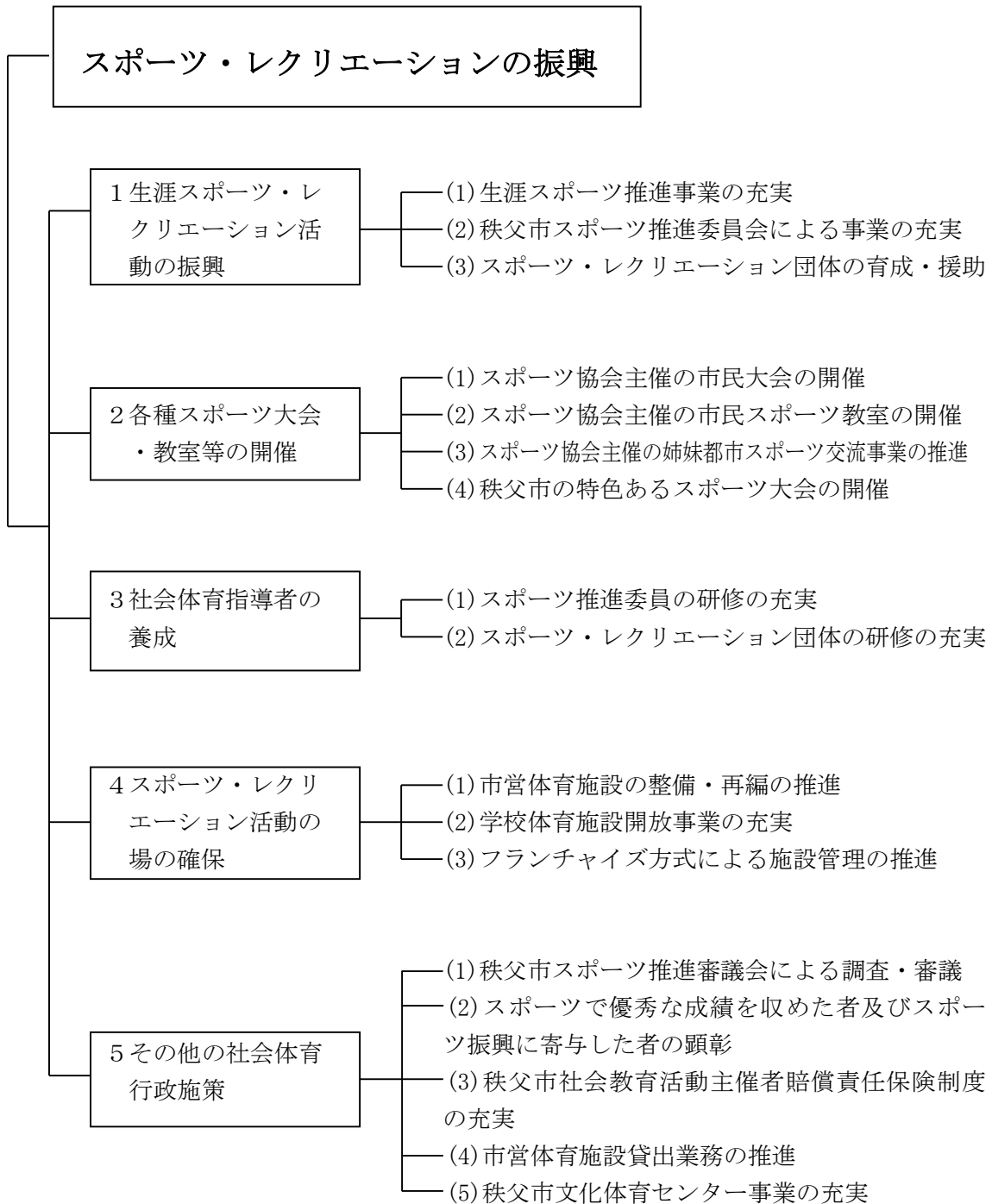
分類	提供数
雑誌	148
合計	148



社 会 体 育

令和 8 年度 社会体育行政重点施策

市民一人ひとりが明るく豊かで活力に満ちた生活を送ることができるよう、市民があらゆる機会を通して広く参加できる生涯スポーツの推進に努める。



スポーツ・レクリエーションの振興

1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の振興

市民が生涯にわたり、それぞれのライフステージに応じて、積極的にスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、生涯スポーツ推進事業及びスポーツ推進委員による事業の充実を図るとともに、各種団体の育成・援助に努める。

(1) 生涯スポーツ推進事業の充実

秩父市生涯スポーツ推進事業は、レクリエーション協会及び加盟団体により実施している。令和8年度は各種市民大会としての事業を開催する。

事業名	主管団体
第44回秩父市ハイキング（総開帳年の札所めぐり）	秩父市健康づくり連絡会
秩父市民生涯スポーツグラウンドゴルフ大会	秩父市中央グラウンドゴルフ協会
インディアカ親睦大会	秩父市インディアカ協会

(2) 秩父市スポーツ推進委員会による事業の充実

秩父市スポーツ推進委員会は、市内から選出された17名の委員で構成されている。

委員会では、事業の企画・立案から運営まで、委員の自主的・主体的な取り組みにより、市民への生涯スポーツ等の振興を行うため、次の事業を実施する。

事業名	期日	会場
健康運動教室（全5回）	10月	スポーツ健康センター他

(3) スポーツ・レクリエーション団体の育成・援助

生涯スポーツ・レクリエーション活動の振興に大きな役割を果たす、スポーツ・レクリエーション団体の育成・援助に努める。

① 秩父市スポーツ協会の育成・援助

秩父市スポーツ協会は、平成17年度から支部制による活動を実施してきたが、平成21年度から支部制を廃止し、加盟団体及び事務局が統合された。現在、各種スポーツの連盟や協会等34団体が加盟している秩父地域最大のスポーツ団体である。（令和6年5月17日から、「秩父市体育協会」を「秩父市スポーツ協会」に名称を変更。）

これまで任意団体であった秩父市スポーツ協会は、コンプライアンスの遵守、説明責任等によるガバナンスの確保に努め、スポーツ大会の主催者として責任の所在を明確にすることで、各加盟団体のスポーツ活動がより一層安心・安全に行われるよう法人格を取得し、令和8年6月1日から「一般社団法人秩父市スポーツ協会」へと組織を改編した。（以下、「（一社）秩父市スポーツ協会」）

主催事業名	期日	会場
青葉昌幸杯第63回秩父駅伝競走大会	2月中旬	埼玉トヨペット秩父グリーンミュージックパーク

② 秩父市スポーツ少年団への援助

秩父市スポーツ少年団は、平成20年度より4地区のスポーツ少年団が合併し、組